

## 社会貢献若手人材育成プログラム

(実施期間：平成20～24年度)

実施機関：名古屋大学（代表者：濱口 道成）

### 課題の概要

学内に、社会貢献人材育成本部を設置し、産業界・地域社会等と協力し、専門的知識・経験を有する若手人材（大学生・大学院生・社会人）に対して、学問分野の専門知識や能力だけでなく、国際的な幅広い知識や視野を持ち、産業界などの実社会で活躍する能力を養成する。研修内容は、1. 就職前ビジネス研修、2. 業界団体等と協力して実施する即戦力人材養成研修、3. 多様な派遣先での長期インターンシップ、を行う。また、当該本部の設置により、大学全体をカバーする支援体制を作り上げ、更に、人材紹介企業等と連携した自立化の仕組みを立案する。その上で、産業界や地域社会に貢献する人材として、常にブラッシュアップし続けていく体制を作り上げる。

#### (1) 総合評価（所期の計画と同等の取組が行われている）

個々の学生ニーズを個人面談で把握し、キャリアパス支援からビジネススキル研修、即戦力人材養成研修、長期取組といった様々な人材育成プランを準備し、選択させるプログラムは学生の立場に立った大変機能的なシステムであり、また、産業界への輩出者が所期の目標値を上回っていることから、効果的に事業を実施しているものと評価できる。

企業との連携が3年間で大きく進み、また、大学院カリキュラム改革の動きが出始め、産業界へ多くの人材を輩出していることから、今後は、イノベーション創出に資する人材を養成するという視点を更に強く意識した育成システムに発展させることを期待する。

<総合評価：A>

#### (2) 個別評価

##### ①目標達成度

社会貢献人材育成本部内にビジネス人材育成センターを設置し、他機関からの登録受入れが進んでいる。長期取組の養成者数の達成が十分でない面はあるが、産業界への人材輩出者数が所期の目標を大きく上回り、目標を上方修正する取組を達成した点は評価できる。今後は、イノベーション創出に資する人材養成の視点の下、長期取組を行う実践プログラムによる養成者の産業界への輩出が更に進展することを期待する。

##### ②イノベーション人材養成システム改革

本取組の前身とも言える「科学技術関係人材のキャリアパス多様化促進事業」による支援を効果的に活用し、全国的な規模で養成者を募集し、養成者の長期取組への参加に結びつけていることは評価できる。なお、ポストドクター・博士後期課程学生が企業等へ就職することに対する教員の理解について、学内へも十分に浸透するよう、今後は、教員の意識改革に努めることを期待する。

##### ③実践プログラムの開発・運用状況

大学院ガイダンスにおけるビジネス人材育成センターの広報PR、育成センター専任教員の数度の個別面談により本人のキャリア希望を決断させる仕組み、同窓会の協力を得たセミナーの実

施及び長期取組を受け入れる企業とのマッチング促進など、様々な工夫がなされ評価できる。座学研修においても、イノベーション創出に資する人材を養成するという視点での具体的な教育効果について、一層明確となるよう、今後の取組を期待する。

#### ④実施体制

総長直下の組織である、全学の学生相談総合センター、男女共同参画室が加わった「社会貢献人材育成本部」内にビジネス人材育成センターが位置づけられることで、幅広い対応を実現する実施体制は評価できる。更なる教員の意識改革、及び当該育成センターのより細かい組織化・役割分担化を進め、今後のシステム改革が推進されるよう検討することを期待する。

#### ⑤今後の進め方

ポストドクター・博士課程学生の現状把握がよく行われ、博士後期課程学生のキャリア教育とポストドクターに対するキャリア支援の推進を行う計画の遂行が期待できる。また、産業界への人材輩出目標の上方修正は達成の可能性が高く、今後の順調な進捗を期待できる。なお、資金計画で人件費の割合が高いことはシステム改革活動の停滞につながるおそれがあるので、この点に留意して事業実施を進めることを期待する。

#### ⑥実施期間終了後における取組の継続性・発展性

総長プランにおいて、産学官・社会連携の推進に向けて、社会貢献人材育成センターを拡充し、産学官による人材育成に取り組むとの宣言がなされており、継続性、発展性が期待される。実施期間終了後の自主経費による支援内容を更に明確化するとともに、実施に当たってはイノベーション創出に資する人材養成の視点にかんがみ、システムの改善を図ることを期待する。

### (3) 評価結果

総合評価	目標達成度	イノベーション人材養成システム改革	実践プログラムの開発・運用状況	実施体制	今後の進め方	実施期間終了後における取組の継続性・発展性
A	a	a	a	a	a	a